

広報 なきじん

村 章

(毎月 1 日発行)

No. 108

1984年11月



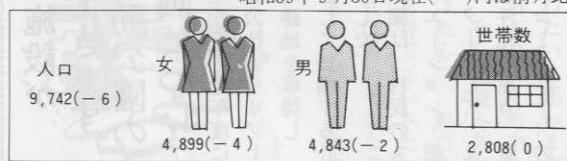
▲湧川のウンバラ地先

かつて塩田や屋我地への渡し船の発着場として利用されたウンバラ地先。

現在は一元水産の養殖場がある。そこで養殖されたヒオウギ貝は、県内のホテルなどに出荷されている。

今帰仁村の人口

昭和59年9月30日現在()内は前月比

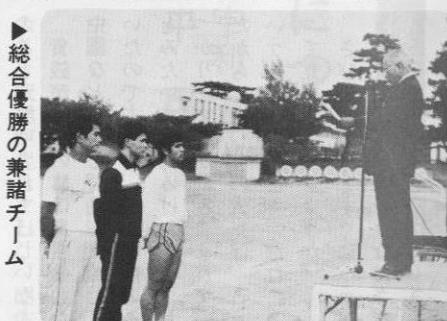


今月の主な内容

- 二
スポーツ・レクや憩いの場
もうすぐできます国民運動場
- 期待の総合運動公園いよいよ着工
海邦国体に向け村実行委員会を設置
- 準備委員会を改組発表
- 三
全村民の協力で国体の成功を
どしゃぶりの中熱戦を展開
- 四・五
第39回村陸上競技大会
今泊(男子)仲宗根(女子)兼次諸志(総合)
がそれ優勝
- 六
第一回今帰仁城跡出土遺物展を観て
今帰仁中二年 大城 咲
- 七
村民コーナー 私の一言
婦人会の組織について
- 八・九
字古宇利一六九 平田清子
式典から
式典に村出身が勢揃い
- 十
若き後継者たち ②
「味づくりに全力投球
宇仲宗根の玉城 薫さん
- 十一
安全で住みよい地域社会に
防犯住民大会で決議

第39回村陸上競技大会3位までの成績

順位 項目 種目	1位			2位			3位		
	氏名	チーム	記録	氏名	チーム	記録	氏名	チーム	記録
一般男子									
100M	大嶺 敦	謝越	11'4	仲本 满	今	11'4	島袋 幸輝	兼諸	11'5
200M	山城 透	崎平	25'2	与那嶺吉文	兼諸	25'3	嘉数 治樹	今	26'6
400M	山城 恵	崎平	59'2	与那嶺 誠	今	1'01'0	我那覇宗康	与仲	1'01'7
800M	神谷繁伸	湧	2'18'6	比嘉達雄	謝越	2'18'9	糸州朝光	古	2'19'9
1,500M	宮里 晃	謝越	4'26'2	西平 守隆	天	4'27'3	内間 秀昭	兼諸	4'37'6
5,000M	宮里 晃	謝越	17'14'3	西平 守隆	天	17'14'8	浜里 正己	宗	17'15'6
10,000M	上間直樹	今	34'15'0	浜里 正己	宗	34'39'0	嘉陽宗 真	玉吳	36'58'0
20Km	糸州朝光	古	1'24'00'	上間哲男	今	1'24'00'	大城順次	天	1'32'24'
110MH	石嶺一也	兼諸	18'4	山城直樹	宗	18'6	嘉数治樹	今	19'5
400MR	今泊チーム		51'2	兼諸チーム		51'2	謝越チーム		51'9
1600MR	今泊チーム		4'06'4	兼諸チーム		4'09'0	崎平チーム		4'10'9
走高跳	玉城 光	兼諸	1米60	与那嶺直樹	与仲	1米60	大城清春	天	1米55
走中跳	大嶺 敦	謝越	6米27	与那嶺吉文	兼諸	6米15	新城 满	今	5米92
三段跳	仲本 满	今	12米82	山城正樹	宗	12米08	宮城広和	古	11米29
棒高跳									
砲丸投	松田 茂	天	10米35	山城智	兼諸	10米32	喜納政満	宗	10米17
円盤投	内間一仁	兼諸	29米89	与那嶺勝明	今	29米73	上里友和	天	26米87
ヤリ投	与那嶺 誠	今	49米56	喜納政満	宗	42米73	山城智	兼諸	41米81
年令別 400MR	今泊チーム		51'1	兼諸チーム		51'6	謝越チーム		54'5
30代									
100M	嘉数照光	今	12'1	大城正秀	崎平	12'3	島袋宗弘	与仲	12'4
1500M	上里光秀	崎平	5'04'9	平田哲夫	謝越	5'13'8	仲松弥寿一	湧	5'17'0
走高跳	嶺井政次	天	1米60	島袋隆則	与仲	1米60	山田重実	湧	1米55
砲丸投	大城秀輝	兼諸	9米29	伊波一男	崎平	9米24	平安常博	玉吳	9米16
40代									
100M	諸喜田信夫	兼諸	12'4	仲宗根武一	今	13'2	大城淳良	天	13'3
800M	新城正男	天	2'25'3	仲本光秀	今	2'27'5	神谷繁雄	湧	2'32'9
走中跳	諸喜田信夫	兼諸	5米17	仲伊部正人	勢渡	4米90	仲宗根武一	今	4米58
円盤投	西平守輝	天	27米22	大城藤夫	兼諸	24米51	宮里政宗	宗	23米79
50代									
100M	内間栄松	兼諸	13'8	金城新治	与仲	14'0	光武俊和	今	14'1
砲丸投	西平守武	宗	10米43	内間栄松	兼諸	9米90	山城金長	玉吳	9米21
一般女子									
100M	与那嶺理世	兼諸	13'8	長田百代	宗	14'0	比嘉広美	玉吳	14'1
200M	祖堅美和子	謝越	29'4	比嘉広美	玉吳	31'5	長田百代	宗	32'3
400M	祖堅美和子	謝越	1'05'9	大城楨美	兼諸	1'19'6			
800M	比嘉純子	玉吳	3'10'6	西島清美	与仲	3'18'9	比嘉初美	兼諸	3'20'1
100MH	与那嶺理世	兼諸	19'7	志良堂あつ子	謝越	20'2	前田芳美	宗	20'8
400MR	仲宗根チーム		1'02'3	兼諸チーム		1'02'6	玉吳チーム		1'06'9
走高跳	前田芳美	宗	1米30	大城楨美	兼諸	1米25	仲宗根由美子	今	1米25
走中跳	上地章子	宗	3米83	仲本かよ子	今	3米68	仲宗根百合子	与仲	3米57
砲丸投	与那嶺悦子	宗	8米93	与那嶺律子	謝越	7米45	宮城ツヤノ	古	7米36
円盤投	与那嶺悦子	宗	22米12	玉城明美	今	21米18	志良堂あつ子	謝越	18米12
ヤリ投	比嘉純子	玉吳	29米93	玉城明美	今	27米25	兼次千世	古	27米14



▲女子200M先頭でテープを切る女子最優秀選手の祖堅美和子さん

▶男子優勝の今泊チーム

▶女子優勝の仲宗根チーム

▶総合優勝の兼諸チーム

▲男子最優秀選手となった山城恵選手の力走

▲男子400メートルリレーの熱戦

こしゃぶりの中熱戦を展開

第39回村陸上競技大会

今泊(男子)・仲宗根(女子)・兼次諸志(総合)がそれぞれ優勝

陸上競技大会は、スポーツの振興により村民の健康増進と明るい村づくりに役立てようといふもの。若手選手の台頭もあり好記録が期待されていたが、午後からのどしゃ降りの雨のために水を差された形となつた。それでも選手たちの力一杯のプレーは清々しく、約三千人の観衆を最後までわかせた。

今年も例年同様、今泊、兼諸、仲宗根などを中心に得点争いが展開され、期待にたがわない充実した大会となつた。また謝・越が、女子の部で三位に入る健闘をみせた。

仲宗根などを中心に得点争いが今泊、兼諸、二位—仲宗根(77点)、四位—謝越(64.5点)、五位—天底(61点)、六位—湧川(47.5点)、七位—崎平(44点)、八位—与仲(28点)、九位—玉吳(22点)、十位—古宇利(17点)、十一位—兩運(6点)、十二位—勢渡(5点)。

○女子

優勝—仲宗根(46点)、二位—兼諸(41点)、三位—謝越(34点)、四位—玉吳(30点)、五位—天底(6位—湧川(7位—兩運(11点)、八位—崎平(4点)、九位—与仲(11点)、十位—古宇利(17点)、十一位—兩運(12点)、十二位—勢渡(5点)。

○総合

優勝—兼諸(24点)、二位—今泊(24点)、三位—仲宗根(22点)、四位—謝越(20点)、五位—天底(6位—湧川(7位—玉吳(5位—古宇利(11位—兩運(12位—勢渡(5点)。

なお大会終了後、十月二十八日の郡陸上競技大会へ出場する四〇人の選手の選抜も行われた。

最優秀選手賞は山城恵(崎平)・祖堅美和子(謝越)両選手が獲得

村体協(内間敏会長)主催の第39回村陸上競技大会が、十月十日午前八時三十分から村営グラウンドで行われた。途中豪雨に見舞われ続行が危ぶまれる場面もあつたが、選手・役員の協力で無事全日程を終了した。しかし悪天候がわざわいし、新記録は男子四百メートルリレー予選で兼次諸志チームが樹立した四八秒〇(従来の記録は同チームの四八秒四)一個にとどまった。

熱戦の結果、総合優勝は男女むらく得点した兼次諸志チームが二連覇。男子は今泊チームが五年連続、女子は仲宗根チームが二年ぶりの優勝をそれぞれ飾った。

なお、恒例の男子最優秀選手(村長賞)には、四百メートル優勝の山城恵選手(崎平)、女子最優秀選手(議長賞)には、二百メートル優勝の祖堅美和子選手(謝越)が選ばれ、それぞれトロフィーが贈られた。また男女百メートル優勝の大嶺敦、与那嶺理世選手に山城金長賞のトロフィーが授与された。

古宇利婦人会では、会長に選出されても引き受ける人が少なく、昭和五十七年五月から八年六月まで、一ヵ年余り空白状態が続きました。私達婦人は大変困っていましたが、自分達の力ではどうする事もできませんでした。

そんな時期に、たまりかねた字の先輩の方々によつて、古宇利婦人会結成発起人会が発足しました。五十八年七月十一日、古宇利婦人会結成大会が開催され、十五人の婦人が集り結成の運びとなりました。発起人会より会則案と役員選出案が提出され、審議にうつり会則も認められたかたちとなりました。役員選出については、発起人会推せんで

事は日一日と進められ、運命的な七月十七日の村婦人バレーボール大会の日が近づいて来ました。私は断る余裕もなく「もうやらざるを得ない」と、自分で自分を励まし、そこでこんなことわざを想い出しました。「なればなる、なきねばならぬ何事も、なきねは人のなきぬなりけり」、それはその本人の意志によって、勉強し努力すれば可能であると解しました。

りました。しかし不満を言つて
いる時間はありませんでした。
と言う事は、七月十七日の村婦
人バレー大会を控え、一日も早
く会員を確認せねばならなかつ
たからです。

会員名簿づくりのため五十五
歳までの婦人を調べ、その方々
に会員になる事を呼びかけまし
た。しかし色々と障害があり思
う様には行きません。そうこう
する内に、バレー大会の日時は
せまってきました。七月十三日
に選手選考及び結団式を催しま
したが決定するに至らず、更に
十四日に第一次臨時総会を召集
しましたが、集りが悪く開会で
きませんでした。大会当日やつ
と参加することができましたか、

婦人会の主張大会・優秀賞

物に、一三八三
年から一四五
年までの三十二
年間に伯尼芝王が六回、珉王が
一回、攀安知王が十一回、中国
交易を行つたと記録されている
そうです。六百年前にも中国と
の交流があつたのだから、この
時代の今帰仁城はずいぶん栄え
ていたのでしょう。遺物は中国
を中心にタイ・ベトナム・朝鮮・
備前などの陶磁器が検出された
ようです。ほかに武具、貨銭、
玉類、遊具、食料残滓などが検
出されたとありました。

のに興味があつたのではなく、山北時代の王様、王姫はどんな動物を食べていていたのかに興味がありました。私は食べることが好きなので、六百年前の山北時代の人々はどうだったのか知りたかったのです。

その中で一番めずらしかつたのが、「ジユゴン」、人魚といわれているオットセイみたいな海の動物の骨があつたことです。王や王姫その他の人々は、ジユゴンの肉を本当に食べていたのでしょうか。海洋博覧会場の

が、こんないい具合にいくわけ
がありません。だから早く本当
のことが解説されてほしいなー。
貨錢があるのには驚きました。
中国などの国と貿易や交流して
いたのですから、あたり前のこ
とみたいではあるけれども、し
っかりと文字が刻みこまれてい
たからです。昔の人々は、こう
いう技術を、どこで、だれによ
つて覚えたのでしようか。
さびて、持つとすぐにボロボ
口になつてこわれそつなはさみ
もありました。当時はたくさん

第一回 今帰仁城跡
出土遺物展

敬老の日、雨の降る中を車で中央公民館へ出発。車の中ではいろいろ想像してみました。
社会の学習で今帰仁城へ野外観察に行つたことはあります。
そこで二、三の出土する遺物を目の前で見たり、説明を受けたりしたことがありますが、その他多くの遺物が展示されているというので、心の中は期待であふれていきました。

な人々の苦労、努力があつてそれが実り、今回の遺物展が開かれたのだと思います。かけの力というのは強いですね。たくさんの遺物の中に、測定器具とか道具もありました。写真とか資料もあり、分りやすかつたです。展示されている遺物の中で、一番興味があつたのは、六百年前の人々の食べた後の動物の骨を見るとか貝がらなどです。骨を見る

山北時代、つまり今から六百年前の近海にうじやうじやいたのでしようか。近海にはすんていなくて、年に一度、今でいう正月かお盆の時などに取つて、高級料理としてそれを食べていいのだろうか。想像はいくらでもできるが、しかし本当に分りません。「タイムマシーン」というものがあつて、山北時代六百年前を旅してみたいのです

私の意見

歴史を語ってくれる遺物はそんなに多くなかつたです。でも長い間、村教育委員会やいろいろなと見学しましたかくわしくな

水族館の厚いカーテスの中にはくせいにされているジュゴン、なんだか食べられそうにもないような感じを受けます。

さて、こういふホロホロではなく、太陽や光にかざすと光るピカピカのはさみがあつたのだろうと思います。ガラス製品の

県民手帳
予約受付中

る便利で
決定版

組織の弱体化はつきりと結果に出た事は残念でたまりませんで
した。

大会を終え、反省会の時はも
うくたくたでした。組織強化の
為、会則、役員、計画、予算を
決定しなくては団体運営はでき
ないと考え、七月二十日に第
二回臨時総会を召集しましたが、
集りが悪く流れ会。二十四日の第
三回臨時総会も集りが悪く流れ会
となりました。組織のむつかし
さがつくづく身にしみ、情なく
会長になつた事を恨みました。
時間をかけ忍耐強く組織の強化
を計ろうと意を新たにし、しば
らく様子を見る事にしました。

九月十六日に第四回臨時総会
を召集し、開会ができましてや
つと各班長、体育部長、レク部
員が推せんで選出されました。
しかし組織のかなめである会則
と事業計画、予算案は、審議も
せず不承認に終りました。理由
は、むつかし過ぎる為に、会の
集りを悪くするとの事でした。

今帰仁村婦人会々則第三条の
目的にうたわれている条文は、
各字婦人会が連絡を密にし、相
提携して婦人会活動の発展と親
睦を計ると共に、婦人の教養と
地位の向上をめざし、家庭生活
の水準を高め郷土の繁栄と社会
福祉のために貢献することを目
的とする——とあります。団体

般の人はもちろん、本土や外国人から来る観光客にも見られるようすればいいのではないかと私は思います。ただ展示会の二日や三日ぐらいしか見学できなかつたら、何だかもつたいないような気がするのです。この遺物を大切にして私達の子や孫にもを見せたいものです。

最後に一言、今帰仁村の教育委員会の皆さん、発掘作業などに協力してくれた皆さん、関係者全員の皆さん、この第一回今帰仁城出土遺物展を開催してくれてありがとう。

会社、学校等で広く愛用されていますので、御入用の方は早めに申込みください。

○大判ビニールコード表紙綴り
込み（85mm×140mm）、三〇八ページ五百円

○ボケット版ビニールコード表紙差し込み（67mm×110mm）三〇八ページ二百六十円

○予約申込締切十一月上旬

申込みは県統計協会（那覇市泉崎一一二一三二、電六六一一〇五〇）か、村役場企画財政課統計係（電五六一一〇一）へ

は遂行するためには会則があり、目的事業計画及び予算があると思ひます。会則もなく計画もなく、ゆき当りばつたりの団体の運営は発展性がないのではないかろうか、又秩序が保たれないのではないか、と思います。義務を果たしてこそ権利を追求できると思ひます。

私の微力さで未完成の婦人会ではありますたが、村老人婦人運動会の有意義さ楽しさの外、にがい経験もありました。しかし婦人会長として村の代議員会に参加し、各字の婦人会長さんと議題に取組む事ができ、婦人会の姿、あり方、その他色々と勉強させていただき、感謝の気持でいっぱいです。私の発表を通して、私の間違った所、その他の事についても、今後とも御指導下さいますよう心からお願い申し上げます。

沖縄県統計協会では、60年版
県民手帳を発行いたします。

この県民手帳は、沖縄県およ
び県内市町村、各都道府県のす
がたを数字によつて表わし、ま
た日常生活に役立つ最新の資料
や知識も収録してあるのが特徴

県勢が一目でわかる便利で
スマートな手帳の決定版



式典に村出身が勢揃い

村収入役 池原善治

アルゼンチンには二万一千名の沖縄県人が住んでいます。村出身者は七百余名で、主に洗濯業、花き栽培業等といわれています。

春日和の天候に恵まれた九月十六日午後三時より、創立五十周年記念式典に出席するため亜国を訪問いたしました。

アルゼンチン空港に到着したのは九月十一日で、夜間にもかかわらず、村会多数の出迎えをうけ、感激で一杯でした。

在アルゼンチン今帰仁村人会創立五十周年記念式典に出席するため亜国を訪問いたしました。護浦曲会館で行われました。会員の外、各市町村人会など来賓は九月十一日で、夜間にもかかわらず、村会多数の出迎えをうけ、感激で一杯でした。

崎山出身の金城福進さん一家



▲諸志出身の玉城貞次さん宅に集まつた村出身の方々



▲崎山出身の金城福進さん一家



▲式典で村音頭を踊った婦人会の皆さん



▲出身者の栽培した花きが出荷されるブエノスアイレスの花市場

始めに先没者の靈に黙とうを捧げた後開会。式順により村長のメッセージを紹介し、次いで村からの創立者、叙勲者、在亜五十年高齢者に対する感謝状、祝詞、記念品の贈呈を行いました。式典に対する郷村の配慮への感謝とお礼のことばで式典を終わり、引き続き祝賀会では、琉舞、民謡などが次々と演じられ、十時すぎ閉会しました。

この素晴らしい記念式典の開催にご尽力いただいた皆様に厚く感謝いたしました。さらに古里を遠く離れた異国で、困難を乗り越え、互いに励ましい合い今

創立者（三名）

上原清正、諸喜田福寿、玉城源五郎、大城清治、石川浩、神谷繁雄

在亜五十年（十七名）

品を贈呈した方々（敬称略）

高齢者（十三名）

仲宗根マカト、諸喜田ツル、上原カマダ、久場マツル、諸喜田満子、前田幸助、石川浩、喜田米松、諸喜田福寿、上原清治、仲宗根宗雄、大城十郎

在亜五十年（十七名）

上原カマダ、久場マツル、諸喜田満子、前田幸助、石川浩、喜田米松、諸喜田福寿、上原清治、仲宗根宗雄、大城十郎

諸喜田福寿、玉城ナ王

在アルゼンチン今帰仁村人会創立五十周年記念式典に出席するため亜国を訪問いたしました。護浦曲会館で行われました。会員の外、各市町村人会など来賓は九月十一日で、夜間にもかかわらず、村会多数の出迎えをうけ、感激で一杯でした。

▲式典風景
村の池原収入役（左）より功労者へ感謝状を贈呈▲式典風景
式辞を述べる与那嶺福永会長

▲与那嶺会長（右）と仲宗根出身の山城広美さん（左）に案内され、アルゼンチンの国会議事堂を見



▲クリーニング店経営の諸喜田一徳さん一家（謝名出身）

在アルゼンチン今帰仁村人会（与那嶺福永会長）がこのほど創立五十周年を迎える。去る九月十六日に記念式典が挙行されました。意義ある式典に参加し村人会を激励してほしい——という要請を受け、村からも池原善治収入役が出席。合わせて、永年村人会の発展に功績のあった方々へ、村から感謝状、祝詞、記念品を贈呈しました。また式典参加者全員にささやかながら記念品をおあげし、古里の香りを味わってもらいました。

今回は、式典に参加した収入役の報告と写真を紹介いたします。なお式典の模様を収録したビデオと写真をご覧になりたい方は、役場総務課へお問い合わせください。お貸しいたします。



▼スーパーを経営する崎山出身の大城達雄さん一家



▲花栽培の上間善則さん（崎山出身）



村民カレンダー

11/1 木	○古宇利小中インフルエンザ	17 土	○県民体育大会(18日まで那覇市)
2 金	○ポリオ(13:00、役場ホール)	18 日	
3 土	○文化の日 ○老人婦人スポーツ大会(9:00、村営グラウンド)	19 月	○なんまち教室(14:00、生環林遊歩道)
4 日		20 火	○D P T(13:00、役場ホール) ○定例区長会(14:00、役場会議室) ○村公連役員会(16:00、中央公民館)
5 月	○定例区長会(14:00、役場会議室)	21 水	○天小インフルエンザ ○心配ごと相談(13:00、村コミュニティセンター)
6 火	○今中インフルエンザ	22 木	○県子連ジュニアリーダー大会(西原町)
7 水	○心配ごと相談(13:00、村コミュニティセンター) ○今小インフルエンザ	23 金	○勤労感謝の日
8 木	○地区P連お話し・童話大会(本部町)	24 土	○地区中体連駅伝大会(名護市発着)
9 金	○湧小中インフルエンザ	25 日	○乳児健診(小児保健協会、13:00、役場ホール)
10 土	○子豚セリ市(13:00、家畜セリ市場)	26 月	○防火デー非常招集(7:00、村営グラウンド) ○子豚セリ市(13:00、家畜セリ市場)
11 日	○県中体連陸上競技大会(沖縄市) ○村内各団体ソフトボール大会(9:00、村営グラウンド)	27 火	○村公連研修会
12 月	○天小家庭学級(14:00、天小) ○劇団はぐるま座公演「夏の約束」(19:00、村コミュニティセンター)	28 水	○移動心配ごと相談(13:00、崎山公民館)
13 火	○中央婦人学級(14:00、今帰仁城跡他)	29 木	○古宇利小中インフルエンザ ○歴史教室(講演会、14:00、中央公民館)
14 水	○心配ごと相談(13:00、村コミュニティセンター)	30 金	○今中インフルエンザ
15 木	○兼小中インフルエンザ	12/1 土	
16 金	○湧川家庭学級(14:00、湧川小中) ○肉用牛セリ市(12:00、家畜セリ市場)	2 日	

る価値と目的を見直すためにも。読書と洒落て見たい。生きてい
く暇もないだろう。我々も秋は受験生は最後の追い込みに息づ
く。各学校・保育所の運動会、村陸上に続き、この三日の老人婦
人スポーツ大会で、村のスポーツ行事はすべて終わる。スポ
ツの後は、読書・勉学の季節。

■の進むご時世、こんな基本的なことを忘れてはいないだろうか。自然の恵みを活かす。物質文化工作にと重宝されたが、今ではただ自生するばかりで利用されない。以前、某氏のお宅ですすき細工の見事なふくろうを拝見させてもらったことがある。

■そのすきも、かつては篠や枯尾花」と言うものもある。すすきは尾花とも言い、その穂の落ちたのが枯尾花。何となく淋しい印象も受けたが、秋をつげるすすきが目につくようになった。

これから秋は一段と深まりゆく。



編集後記